



平成25年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越

コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 本間 博夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 薄田 賢二

TEL 03-5568-5210

四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第3四半期の連結業績(平成24年12月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第3四半期	128,351	△0.6	8,159	△3.5	7,544	7.4	3,409	△9.8
24年11月期第3四半期	129,068	7.1	8,454	△20.9	7,024	△24.0	3,779	△46.9

(注) 包括利益 25年11月期第3四半期 12,786百万円 (200.0%) 24年11月期第3四半期 4,261百万円 (△37.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第3四半期	13.71	—
24年11月期第3四半期	15.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年11月期第3四半期	210,323	76,657	34.5
24年11月期	187,181	65,224	33.1

(参考) 自己資本 25年11月期第3四半期 72,471百万円 24年11月期 61,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年11月期	—	0.00	—	—	—
25年11月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の連結業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	1.6	13,000	22.2	12,000	31.7	6,000	30.8	24.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年11月期3Q	249,193,436 株	24年11月期	249,193,436 株
② 期末自己株式数	589,662 株	24年11月期	580,169 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	248,609,389 株	24年11月期3Q	248,617,592 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年12月1日～平成25年8月31日）の当社グループをとり巻く環境は、世界の自動車分野が回復に転じ、また円高是正による輸出環境の改善が見られる一方で、新興国における景気調整の継続、欧州を発端とした金融・債務危機の長期化などから、依然として先行きについては不透明な状況が続きました。

このような環境のもと、当社グループは、機械加工、機能部品、材料事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かして、顧客に多様なソリューションを提供してまいりました。この結果、足下の業況は大きく改善へと転換してまいりましたが、上期における国内自動車分野の生産調整や、産業機械・市販分野の需要低迷の影響が大きく、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、1,283億51百万円と前年同期に比べ0.6%の減収となりました。このうち、国内向けの売上高は772億26百万円（前年同期比5.8%減）、海外売上高は511億24百万円（同8.6%増）であります。

利益面につきましても、生産性の向上など継続的なコストダウンにとり組みましたが、上期における操業度の悪化や、販売価格の下落などの影響により、営業利益は81億59百万円（前年同期比3.5%減）、経常利益は75億44百万円（同7.4%増）、四半期純利益は34億9百万円（同9.8%減）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

- ①機械工具事業では、新興国をはじめとした海外の自動車分野が引き続き堅調に推移するとともに、新商品の投入が奏効し、機械工具トータルの売上高は470億54百万円（前年同期比3.3%増）となりましたが、営業利益は39億21百万円（同2.1%減）となりました。
- ②部品事業では、足下では自動車分野が大きく回復しておりますが、上期における減産の影響や、産業機械・市販分野、建設機械分野の低迷の影響が大きく、部品トータルの売上高は714億55百万円（前年同期比1.7%減）となり、営業利益は33億18百万円（同12.0%増）となりました。
- ③その他の事業につきましては、産業機械・市販分野の停滞の影響が大きく、売上高は98億41百万円（前年同期比8.7%減）、営業利益は9億28百万円（同35.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、2,103億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ231億42百万円増加しました。主として、現金及び預金が143億89百万円、有形固定資産が32億68百万円、投資有価証券が51億23百万円増加し、受取手形及び売掛金が30億91百万円減少しております。

負債合計は、1,336億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ117億8百万円増加しました。主として、支払手形及び買掛金が14億69百万円、借入金が86億47百万円、繰延税金負債など固定負債その他が21億25百万円増加しております。

純資産合計は、766億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ114億33百万円増加しました。主として、その他有価証券評価差額金が31億96百万円、為替換算調整勘定が57億55百万円増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、自動車分野およびエネルギー・インフラストラクチャー分野は、生産が引き続き堅調に推移する一方で、産業機械・市販分野では、依然として厳しい状況が継続するとみられます。

当社グループといたしましては、中長期的な需要の拡大が期待できる新興国市場に軸足を置き、販売・サービス、製造・調達、研究開発の各面で体質改善を推しすすめ、商材・ラインナップの拡大、新しいビジネスチャンスの創出、工程改善、海外調達の推進など抜本的なコスト改革にとり組んでまいります。そして、業績の一層の向上と、安定した収益基盤の確立に努めてまいります。

なお、当社の欧州、シンガポールの連結子会社は各当局から競争法に関する調査を受け、また、米州の子会社では民事訴訟の提起を受けておりますが、いずれも現時点において経営成績等への影響を予測することは困難であり、業績予想には織り込んでおりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,901	30,291
受取手形及び売掛金	38,612	35,520
商品及び製品	15,952	16,495
仕掛品	10,607	10,472
原材料及び貯蔵品	7,052	6,969
その他	4,684	6,684
貸倒引当金	△105	△100
流動資産合計	92,704	106,333
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	27,018	28,391
機械装置及び運搬具（純額）	35,774	37,945
その他（純額）	15,502	15,227
有形固定資産合計	78,295	81,564
無形固定資産		
投資その他の資産	448	690
投資有価証券	11,231	16,354
その他	4,526	5,390
貸倒引当金	△25	△9
投資その他の資産合計	15,732	21,735
固定資産合計	94,476	103,990
資産合計	187,181	210,323
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,979	35,448
短期借入金	18,535	22,943
未払法人税等	2,075	2,183
その他	11,563	17,609
流動負債合計	66,154	78,185
固定負債		
社債	7,470	420
長期借入金	34,719	38,959
退職給付引当金	6,463	6,832
役員退職慰労引当金	19	23
負ののれん	27	15
その他	7,102	9,227
固定負債合計	55,802	55,480
負債合計	121,956	133,665

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,561	11,561
利益剰余金	43,312	45,230
自己株式	△192	△196
株主資本合計	70,756	72,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,700	5,896
為替換算調整勘定	△10,468	△4,712
在外子会社年金債務調整額	△1,087	△1,381
その他の包括利益累計額合計	△8,855	△197
少数株主持分	3,324	4,186
純資産合計	65,224	76,657
負債純資産合計	187,181	210,323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)
売上高	129,068	128,351
売上原価	102,616	101,682
売上総利益	26,451	26,669
販売費及び一般管理費	17,997	18,510
営業利益	8,454	8,159
営業外収益		
受取利息	40	37
受取配当金	180	223
負ののれん償却額	16	11
持分法による投資利益	37	20
為替差益	—	377
その他	210	491
営業外収益合計	487	1,163
営業外費用		
支払利息	940	932
その他	976	845
営業外費用合計	1,916	1,777
経常利益	7,024	7,544
特別利益		
固定資産売却益	19	7
投資有価証券売却益	—	384
ゴルフ会員権売却益	—	8
特別利益合計	19	400
特別損失		
固定資産売却損	0	6
固定資産除却損	80	44
投資有価証券評価損	42	—
独占禁止法違反に係る課徴金	—	509
海外子会社税務関連損失	—	628
特別損失合計	123	1,189
税金等調整前四半期純利益	6,921	6,755
法人税、住民税及び事業税	2,002	3,023
過年度法人税等	—	334
法人税等調整額	870	△206
法人税等合計	2,873	3,152
少数株主損益調整前四半期純利益	4,047	3,603
少数株主利益	268	193
四半期純利益	3,779	3,409

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,047	3,603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137	3,247
為替換算調整勘定	132	6,219
在外子会社年金債務調整額	△37	△294
持分法適用会社に対する持分相当額	△18	10
その他の包括利益合計	213	9,183
四半期包括利益	4,261	12,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,956	12,067
少数株主に係る四半期包括利益	304	719

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	45,567	72,718	10,782	129,068	—	129,068
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,048	549	6,052	8,650	(8,650)	—
計	47,615	73,268	16,834	137,718	(8,650)	129,068
セグメント利益	4,004	2,963	1,445	8,412	41	8,454

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	47,054	71,455	9,841	128,351	—	128,351
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,463	464	5,577	7,504	(7,504)	—
計	48,518	71,920	15,418	135,856	(7,504)	128,351
セグメント利益	3,921	3,318	928	8,168	(9)	8,159

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。